

第21回第三地区作品展

11月7日(土)、8日(日)に第21回第三地区作品展があがたの森文化会館講堂にて開催されました。あがたの森文化会館講堂での開催は、改修工事が終わってから初めてで、3年ぶりとなります。会場では、マスクの着用や検温などの感染症対策が行われました。

今年度も第三地区の各町会や周辺の小中学校・児童センターなどから個性豊かな作品が集まり、来場者は足を止め、作品に見入っていました。



あがたの森



第三地区

フルーツカービング講座

10月9日(金)、10月23日(金)にリングを使ったカービング講座を開催しました。

第一回では白鳥を、第二回ではオーロラ飾りを制作しました。

初心者向けの内容でしたが、挑戦した筆者は切っけは切れないところまで切れ目を入れたり悪戦苦闘、でも結果OK、周りの評判も上々でした。経験者の作品は、さすがの出来で、ただただ感心するばかりでした。



今後開催する計画です。興味がある方は、ぜひトライしてください。

フルーツカービングは細くて長いナイフを使うため、使いこなすことが難しいなか、今回初級クラスでしたが2回の講座で何とかものになりました。赤沼公民館長のついで立派なリングを提供していただき、ハクチョウ、オーロラが見事に仕上がりました。スィカの時期にバラを彫る機会があればいいですね。

講師 上條恒嗣(県町北)

県町遺跡の発掘調査取材しました

10月13日(火)『県町遺跡』(スマイルホテル・おおたき跡地)の県道拡幅部分の発掘調査取材してきました。

『県町遺跡』とは、あがたの森公園を中心に東西・南北700メートル以上にわたって広がる主に弥生・平安時代の遺跡です。堅穴住居跡や土器など生活の痕跡が見つかっており、特徴として平安時代の役人が身に付けていたベルトの飾り等が出土されているそうです。

今回、松本市役所文化財課の澤柳秀利主査にお話を伺いながら案内していただきました。

ました。土の色の差、出土された器の形や使用されている釉薬、石の分析等により時代が分かるとの事です。確かに同じ深さを掘っても、黒い土の部分もあれば石がゴロゴロしている所もあり、明らかな違いが見られ「なるほど」と納得しました。

私たちの住む第三地区にこの様な松本の考古学の原点とも言われる遺跡がある事を知り、また二千年もの昔この地に村があり人々が確かに暮らしていた事が感じられる貴重な体験となりました。



文化財課の澤柳主査に説明していただいている様子



ここからは住宅跡とかまどの跡が見つかりました。



知らないこといっぱい!!

～ 清水中學生の地域調べが面白い ～



2年生 プレゼンの様子

第三地区まちづくり協議会では、6月から清水中学校2年生の総合学習の時間に、公民館とまちづくり協議会が地域サポーターとしてお手伝いに入っています。今年はコロナウイルスの関係で職場体験も無くなり、社会を学ぶ機会を増やそうと考えた学習です。生徒が一人一人調べたいテーマで地域について調査をしてまとめたものを、9月26日(土)の清流総合発表会でプレゼンしました。夏休みにうちにフィールドワークに出で、直接色々な人にインタビューしたり、説明を受けたりして体感したものをスケッチブックにまとめてありました。どの生徒も個性があり、生き生きと発表していて、内容も多岐に富んで、大変面白く素晴らしかったです。



1年生 まちあるきの様子

後日そのプレゼンを1年生にした際には、いかにわかりやすく自分たちの調べてきたことを後輩に伝えるか、工夫して話すことができていて、子どもたちの成長に驚かされました。日本の子どもたちは自己アピールが苦手とよく言われますが、このような学習が大切なのだと感じました。これを受けて次は1年生が地域調べの学習を始めており、10月29日(木)には恒例のまち歩きをしました。このまち歩きは今年で5年目になり、まちづくり協議会で作成した「お蚕さまから生まれた街」の歴史冊子とマップも活用しながら歩きました。1年生のテーマはもつと多岐にわたっているのですが、大人でも知らないことが多くこれから大変楽しみです。

源池小学校 収穫の秋

9月29日(火)、10月2日(金)に源池小学校の田んぼで稲刈り作業が行われました。はじめは不慣れだった児童も、何度も刈るうちに上達していきました。

10月14日(水)には脱穀作業も行われました。今年は前年よりも豊作となり、児童たちは今後収穫したお米をどのように使うか考えるそうです。



湧き水

私は毎年受診する健康診断では特に指摘されることはない。しかし、古稀を迎えた頃から毎年晩秋になると、知らぬ間に喉の痛みと頑固な痰に悩まされ、春先まで完治しない。そんな症状が4年ほど続いた。

主治医からは、高齢により基礎代謝が低下し、免疫力が弱まり風邪にかかりやすくなるからだと言われた。基礎代謝を上げるには、筋肉量を増やし、良い睡眠と十分な栄養摂取を心掛けることにより改善されるとの指導であった。そう言われてみれば、私の体温は35度台後半で、平均より低めであった。栄養と睡眠は改善できても、この年になって筋トレにより筋肉量を増やすことは至難の技である。

今まで私の入浴はシャワーかカラスの行水で、湯船でゆっくり体を温めたことがなかった。低体温はこれが原因かと思ひ、昨年の秋からは40度の湯に5分以上浸かる努力をしてみた。その効果か昨年の冬は風邪をひかずに済んだ。最近の検温では36度5分前後を維持している。今年も風邪対策にこの入浴法で頑張っている。コロナにも有効かも!

(手塚 勝美)